

よくある質問



- よくある質問はSEADSウェブサイトに掲載しております。（URL <https://tsuruoka-seads.com>）
- 令和7年4月1日現在のもので、今後、追加・修正する場合があります。

分類	NO	質問	回答
全体	1	SEADS（シーズ）の特徴はなんですか	SEADS（シーズ）の特徴は、 ①座学と実習の両方を通じて、実用的な知識と経験が得られること ②地域の経営者等から「農業経営」を学ぶことができること ③SEADS内に居室があるため研修期間中は住居を探す必要がありません ④行政・JA・教育機関・民間企業が丸となって、本気で新規就農を支援する体制があること など があげられます。 詳しい内容については直接お問合せください。
	2	有機農業をはじめ持続可能な農業とはどのようなものですか。	持続可能な農業とは、環境負荷の小さい農業のことで、農地の持続性を高めることなどに繋がるものです。SEADSでは、有機栽培をはじめ、慣行栽培や特別栽培について幅広く学ぶことができます。
	3	鶴岡市はどのようなところですか	山形県の西部に位置する東北一広い面積を誇る都市です。出羽三山などの山々に囲まれ、国内有数の米どころである庄内平野の中にあります。山間地、平野部、沿岸部と多様な自然環境のもと、「つや姫」や「だだちゃ豆」、「庄内砂丘メロン」など全国に知られる特産品が生産されています。研修の中でも、地域特性について学びます。
募集要項	1	既に就農していても、研修は受けられますか	既に就農している方でも研修を受けることができます。座学だけの受講も可能です。
	2	親元就農希望者も入校できますか	可能です。就農準備として、農業技術・経営を座学と実習を通じて学ぶことができますので、親元就農希望者にもおすすめです。
	3	会社に通いながら研修を受けられますか	週4日間程度、日中の研修ですので、現実的には難しいと思われますが、週1回の座学研修は可能です。
	4	夫婦で応募することはできますか	可能です。宿舍利用は2名で利用できる広い部屋がありますので、ご相談ください。
	5	入校はどのように決定しますか	出願後、書類審査・面接等により決定します。
	6	出願者に対する面接はどのように行うのですか。	面接では、農業を頑張っていく覚悟や将来のビジョンなどについて確認し、鶴岡市・庄内町・三川町で農業をするに相応しい方を選びます。
	7	募集定員に達した場合はどうなりますか。	定員に達した時点で原則として募集を終了します。第7期生の募集は来年2月上旬まで行う予定ですが、入校辞退等により追加募集を行う場合があります。
	8	宿舍使用料（光熱水費分）は定額なのですか	定額で月額10,000円です。※宿舍を利用する場合のみ
生活	1	宿舍に住まず、自分で家を借りてもいいですか	可能です。ただし、鶴岡市・庄内町・三川町外からお越しの方は、基本的に宿舍を利用していただきます。「農業経営者を目指す」という同じ志を持った仲間と共同生活を送ることで、研修生同士の親交が深まるほか、就農に向けた悩みや課題などを随時相談・共有できる環境となることが期待されます。
	2	宿舍にWi-Fiはありますか	SEADS校舎内にWi-Fi環境が整備されております。研修生は無料で利用できます。
	3	宿舍にお風呂はありますか	24時間利用可能なシャワーブースと共同利用の風呂があります。近隣に日帰り温泉施設が複数あります。
	4	車は必要ですか。取得する場合はどうすれば良いですか	実習先への移動や日々の生活には自家用車が必須になります。JA等のサポート（中古車購入・リース導入）もありますのでお気軽にご相談ください。

	5	宿舎で食事は出ますか	SEADSに居住する場合、月～金は夕食等の提供があります。（朝・昼食向けに、白ご飯や汁物の提供も行っております。）食材費として月額10,000円がかかります。※希望者が一定数に満たない場合は、提供できない場合があります。
	6	布団や冷蔵庫、洗濯機などの備品は準備する必要がありますか	布団は各自準備していただく必要があります。冷蔵庫については、必要に応じてご準備ください。研修生共通の業務用冷蔵庫もありますので、利用して頂いても結構です。洗濯機は共用の洗濯・乾燥機をご用意しています。
	7	宿舎の部屋は1人部屋ですか	原則として1人1部屋となります。夫婦で研修生となり宿舎を利用する場合は、より大きい部屋を準備できますので、ご相談ください。
	8	雪国での生活が不安です	ご安心ください。学校のある場所は、海岸部のため、降雪量は少ない地域です。ただし冬場は風が強く、地吹雪になることもあります。運転に不安があれば、雪道運転教室を行っている自動車学校もあります。
研修	1	農業が初心者のため、研修についていけるか不安です	全く心配ありません。域外・域外から研修生を受け入れるSEADSでは、初心者でも基礎からしっかりと学べるカリキュラムを用意しています。
	2	座学カリキュラムの詳細を教えてください	こちらをご確認ください（カリキュラムページへ）
	3	授業（研修）は1コマ何分で、1日に何コマですか	1週間の中で特定の曜日を座学研修日と定めており、1コマ90分で1日4コマ程度（6h）実施しております。（例、AM：8時45分～12時00分で2コマ、PM：13時30分～16時45分で2コマ） 実習は基本的に、8時30分～17時30分（8h）の研修時間となっております。（受入農家との協議により増減があります）
	4	実習の圃場や作物は選べるのですか	実習では、地域の先進農家の方々から御協力をいただき、一連の作業についてしっかりと指導を受けられる体制にしています。1年目については水稲栽培のほか、本市の代表的な品目であるミニトマトやメロン、えだまめ、きゅうり、果実、さらには、冬場はネギ等の周年農業を意識した品目などを学びます。2年目には、就農時に中心となる作目など、自身の就農プランに沿って集中して研修することができます。
	5	実習と農家アルバイトの違いはなんですか	実習と異なり農家アルバイトは賃金を受け取ることが可能です。作業内容や賃金はアルバイト先の農家との相談となります。
	6	なぜ農家アルバイトが必要なのですか	研修生の皆さまには研修終了後、スムーズに地域に入っていきたいと考えております。就農に向けた農地情報の提供などの支援をしますが、農地を借りるには地域における人間関係も大切です。農家アルバイトは農家の方・地域の方との交流のきっかけづくりになるものです。
	7	農家アルバイト先はどのように見つけるのでしょうか	JAや地域の農業者の情報を踏まえて、SEADSで紹介もできます。その他ご自身で見つけることも可能です。
	8	慣行栽培についても学びたいのですが...	有機栽培をはじめとした持続可能な農業に取り組む上で慣行栽培は基本になりますので、慣行栽培も研修カリキュラムに含まれています。
	9	講師は誰が務めるのですか	座学は、農業の教育現場・技術指導の第一線で活躍された方や、地域の先進的な農業者（篤農家）等が講師を務めます。また、実習では、地域の複合経営農家の方々から御協力をいただき、一連の作業についてしっかりと指導を受けられる体制にしています
	10	一般公開講座とはどのような講義ですか	一般の農業者を対象に、市農政課がスマート農業や鳥獣害対策など、タイムリーな講座を開設しております。研修生は選択での受講となります。
	1	農地は借りられますか	SEADS事務局をはじめ、農業委員会やJAが中心となり、農地を賃借できるようしっかりサポートします。

支 援	2	独立資金に不安があります	鶴岡市が補助事業などの制度面で、日本政策金融公庫等金融機関が金融面でサポートします。
	3	新規就農者育成総合対策事業（就農準備資金）は研修生全員が対象となりますか。	全員が交付対象者になるとは限りません。交付を受けるためには、交付要件を満たした上で庄内南部新規就農者研修受入協議会を通じて交付主体である市の面接会（研修1年目の8月前後）に出席し、採択される必要があります。採択された場合は、初年度から受給することができます。
	4	新規就農者育成総合対策事業（就農準備資金）の給付は何年間受けられますか	2年間受給することができます。研修終了後の就農時には、交付要件を満たせば同事業（経営開始資金）交付対象者となり、採択された場合は最長3年間（150万円／年）受給することができます。
	5	新規就農者育成総合対策事業（就農準備資金）に採択された場合、初回支給日はいつですか	毎年8～9月頃が初回支給日となる予定です。なお、交付は前期分と後期分に分けて行われます。
	6	修了後は有機栽培以外に取り組んでもいいですか	修了後の営農形態は各自が計画しますので、栽培方法や作目の制限はありません。農業で生計が成り立ち、達成が可能な計画の作成等、ご希望を踏まえ最大限のサポートをいたします。